



会員76名が出席した通常総会

大槻会長を再選

社会的責務を確認

第57回通常総会を開催

当協会は、五月二十五日に第五十七回通常総会と創立五十周年記念式典・祝賀会を福島市のホテル辰巳屋で開催した。通常総会では、平成十九年度事業計画などを審議したほか、任期満了に伴う役員改選を行い、大槻賢彌会長らを再選した。事業計画では、創立五十年を機に協会設立の原点に帰り、地域に貢献する公益団体としての役割を果たしていくことを確認した。

新年度事業を承認

委任状を含めて七十六名が出席した総会では、まず、大槻会長があいさつに立ち、出席した会員に結束と協会組織活動のさらなる充実を呼びかけ



あいさつする大槻会長

この後、会津支部の渡部光一郎氏を議長として行われた議事では、平成十八年度事業報告・決算、平成十九年度事業計画・予算を審議し、原案通り決定した。

決定した事業計画では、電気の高度な利用が一段と進み、一般市民生活や経済活動に直結する生命線ともなっており、

良質な電気施設設備の設置とその適正な保守管理

は、会員企業にとって重要な社会的責務であることから「十九年度においても今までに蓄積した知識・技術力に加えて、新しい観点からの新技術の習得・研鑽に励み、顧客や社会の求める期待と信頼を直視しながら、適正価格で良質な施設設備に向けた施工やサービスの提供を行うことを目的として事業を展開する」としている。

法令遵守と倫理に則った事業活動

特に「創立五十周年を機に協会設立の原点に振り返り、会員相互の信頼と結束を強化し、社会を構成する一員として関係法令の遵守と事業者倫理に則った活動を通して、地域に貢献する公益団体としての役割を果たしてい

くことを確認した。実施事業としては、「地産地消」に立脚した事業量確保等の対策として、政策予算対策や事業量確保に向けた要望活動、合理的な分離発注並びに地元業者活用に関する取り組みをはじめ、著しい技術革新に対応できる技術力及び社員資質向上を図るため、調査・研究・各種研修事業を行うこととしている。また、法令遵守のための講演会・講習会や経営環境の改善を図るための知識習得、新分野事業開発に向

新役員は次の通り。
 △会長理事 大槻賢彌 (福島支部・大槻電設工業(株))
 △副会長理事 八巻正隆 (相双支部長・旭電設工業(株))、坂本幹夫 (いわき支部長・常盤電設産業(株))
 △専務理事 尾形敬英 (員外)
 △理事 大室功 (福島支部長・株大室電業)、高橋武 (福島支部・高橋電設工業(株))

電気工業(株)、佐藤卓立 (同・株佐藤電気商会)、渡邊貞男 (同・南渡邊電業)、空戸和美 (同・光和電設工業(株))、増田穂積 (郡山支部長・高柳電設工業(株))、壁谷沢忠夫 (郡山支部・株エディン)、佐藤信夫 (同・佐藤電気工事(株))、永井博 (同・郡山電工(株))、石川巨 (白河支部長・東陽電気工事(株))、車田昭 (白河支部・車田電気工業(株))、河支部・車田電気工業(株)、相笠恵一 (同・株)、白河電設)、末永英隆 (いわき支部・いわき電気工業(株))、三浦光博 (同・三浦電気工事(株))、浜田和夫 (同・クレハ電機(株))、渡部昌彦 (相双支部・旭電気工事(株))、青田純 (同・株青田電気商会)、佐藤脩一 (会津支部長・株会津電気工事(株))、新田一則 (会津支部・株光電設)、中島淑弘 (同・株富士工業商(株))

△監事 渡辺久剛 (福島支部・中央電気(株))、仁井田勝栄 (郡山支部・株ニイダテック)、荒川精一郎 (いわき支部・常興電機(株))、梶原寿昭 (員外)
 △顧問 國津政夫 (郡山支部・高柳電設工業(株))
 △相談役 松崎勉 (いわき支部・大和電設工業(株))

感謝状贈呈



根本氏への感謝状贈呈



新入会員 佐藤氏(左)と五十嵐氏

【感謝状贈呈】
 ※平成十八年度県優良建設工事電気設備部門受賞者
 △根本実 (株エディン 現場代理人)
 【新入会員】
 △株佐藤電設 (佐藤長)

このほか、公益法人としての地域社会貢献として、災害時における応急対策支援協定の研究及び関係機関との締結、機関紙発行などの啓発活動、福利厚生事業、建設関係団体と連携した事業展開なども行う。

任期満了に伴う役員改選では、大槻会長と八巻正隆副会長を再選した。決定した新役員を代表して大槻会長が「取り巻く環境が厳しく、かつ不安定な状況ではあるが、全会員が心をひとつにして進みたい。より一層のご協力をお願いしたい」とあいさつした。また、この総会では昨年度の県優良工事を施工した現場代理人に対して感謝状を贈ったほか、新入会員二社並びに新代表者の紹介も行った。



発行所
 社 福島県電設業協会
 発行人 大槻賢彌
 〒960-8114
 福島市松浪町9-6
 (福島県電設協会館)
 TEL (024) 533-6226
 FAX (024) 533-6235
 編集印刷 南福島タイムズ社
 福島市御山字井戸上64-5

TOSHIBA
 Leading Innovation >>>

際立つ明るさ
 驚きの高効率
 T.LEDs

E-CORE
 高効率LEDダウンライト(イーコア)

■ 確立した明るさ 265lm
 ■ 驚きの高効率 50lm/W
 ■ 技術の蓄工余性 電圧変動17%

※当社自動電圧ダウンライト器具(D:7500mH(W))と40W形E-コアダウンライト(定格電圧E-CORE)は、同等明るさタイプ、白色光束(LED0-44001WLS1)の比較

東芝ライテック株式会社
<http://www.lit.co.jp/>
 郡山営業所 TEL (024) 922-5511

National

美しいスッキリとしたフォルムに、安全のための高性能を搭載。

ナショナル誘導灯 コンパクトスクエア
 リモコン自己点検機能付

FA10119 (内照パネル式) (本体FA10119ENL、表示板1枚の組み合わせ) 本体希望小売価格 30,240円 (税抜28,800円) (リモコン別売: FSK90910希望小売価格9,450円 (税抜 9,000円))

○資料のご請求は、〒963-8024 郡山市朝日2丁目5番15号 松下電工(株) 福島営業所 TEL.024-939-7731まで。

照明と電気設備の情報がご覧になれます。 biz.national.jp/Ebox/yudoto

すっきり、新デザイン。
 新コンパクトスクエア、誕生。

正面、スッキリ。
 側面、スッキリ。

リモコン機能で、もっとラクラク点検。

松下電工

「技術者集団」

協業電設業協会



式辞を述べる大槻会長

功労役員らを表彰

創立五十周年記念式典 大槻会長が「本協会は、では、全員で物故会員に 昭和三十三年八月に県内 対する黙祷を行った後、」の電気設備工事業者四十

創立50周年記念式典を挙

第五十七回通常総会に引き続き行われた創立五十周年記念式典では、大槻会長が「この式典を機に会員が一致団結して、一層の発展を図るために努力したい」と決意を表明したほか、協会の発展に貢献した役員に表彰状、協会活動に協力した報道機関、企業などに感謝状を贈呈した。また、祝賀会には来賓が多数出席し、当協会の五十周年を会員とともに祝した。

一社が相携えて会員の社会的地位の向上と経営の合理化、並びに技術力の研鑽に励み良質な電気設備の施工を通して社会に貢献することを目的として発足し、半世紀を迎えた。創立以来、幾多の社会経済情勢の変化に対応しながら公益法人としての使命達成と電気設備の施工を通して社会資本整備の推進に協力し、地域社会の振興と発展に寄与してきた。業界を取り巻

【永年就任功労役員表彰】表彰者等は次の通り。東新電気工業(株)▽友部嘉夫(元理事・小名浜電設(株))▽早川武邦(前理事・早川電気工業(株))、八巻正隆(現副会長・旭電設工業(株))、高橋武



永年就任功労役員表彰(國津元会長)

多数の来賓を迎え 記念祝賀会を行う 五十周年記念式典修了後に開いた祝賀会には、

県や県議会の代表をはじめ、佐藤剛男・岡田偉民 衆議院議員、岩城光英参 議院議員、国土交通省東 北地方整備局の植田雅俊

上のための各種講習会の開催、「ふくしま国体」への協賛、「コンピュター二十年問題」へ対策支援、「うつくしま未来博」への協力と支援、技能五輪全国大会「うつくしまふくしま2001」への参加、地域防災のためのボランティア活動等々、協会活動の実績は広く世の認めるところと自負をいたしているところである。現在の私共業界を取り巻く経済情勢及び経営環境は、国で発表している景気回復が感じられない地方の景況感、公共事業費の抑制

【永年就任功労役員表彰】 協会の事務局職員として勤続十年以上の者

委員会編成決める 総会後初の理事会開く 当協会は、五月三十日

に福島市の電設協会館で総会後初の理事会を開き、各委員会の編成を決めた。 【総務委員会】 ※大槻会長が担当。 △委員長 大室功(福島支部長・株大室電業) △副委員長 石川巨(白河支部長・株東陽電設工業) △委員 増田穂積(郡山支部長・高柳電設工業) △委員 八巻正隆(相双支部長・旭電設工業) △委員 坂本幹夫(いわき支部長・常盤電設産業) △委員 佐藤脩一(会津支部長・株会津電設工業) 【技術委員会】 △担当副会長 八巻正隆 △委員長 新田一則(会津支部・株光電設) △副委員長 渡部昌彦(相双支部・旭電設工業) △委員 高橋武(福津支部・株富士工業商島支部・高橋電設工業)

【社福島県電設業協会】 電気設備の施工を通して社会資本の推進への協力や、地域社会の振興・発展に寄与して参ることができました。このことは、ひとえに関係行政機関をはじめ関係団体・関係各位の永年にわたる格別なるご指導・ご支援の賜物であると、心より深く感謝の意を表する次第であります。 また、我々の先輩の皆様方の弛まぬ努力と汗のじむご尽力への敬意と感謝を深く心に留めたいと思えます。更には現会員皆様方の協会運営と発展にご協力・ご支援を頂いてお

ります事に、心より感謝を申し上げる次第であります。 当協会が発足した三十年代の我が国は、ようやく戦後の復興が終り、新たな経済発展を迎えようとする時期で、それからの二つの世紀を跨いだこの五十年は、正に激動の繰り返しでありました。 「神武景気」と呼ばれた空前の好景気から「ナベ底不況」、高度経

濟成長期を経て二度にわたる石油ショックに端を発した狂乱物価、建設資器材の高騰や不足、そしてバブル経済とその崩壊等々、数多くの社会・経済変動に翻弄されましたが、顧客ニーズを満足させ明確なコストと品質を確保するため分離発注の推進活動、協会広報紙「協会だより」や装いを新たにしたり「電設新聞」の発行、経営の改善・技術力向

【総務委員会】 △担当副会長 坂本幹夫 △委員長 浜田和夫(いわき支部・クレハ電機(株)) △副委員長 穴戸和美(福島支部・光和電設工業(株)) △委員 渡邊貞男(同・南渡邊電業) 永井博(郡山支部・郡山電工(株))、相笠恵一(白河支部・株白河電設) 河支部・株白河電設) 三浦光博(いわき支部・三浦電設工業(株))、青田純(相双支部・株青田電気商会)、中島淑弘(会津支部・株富士工業商島支部) 【広報委員会】 △担当副会長 坂本幹夫 △委員長 浜田和夫(いわき支部・クレハ電機(株)) △副委員長 穴戸和美(福島支部・光和電設工業(株)) △委員 渡邊貞男(同・南渡邊電業) 永井博(郡山支部・郡山電工(株))、相笠恵一(白河支部・株白河電設) 河支部・株白河電設) 三浦光博(いわき支部・三浦電設工業(株))、青田純(相双支部・株青田電気商会)、中島淑弘(会津支部・株富士工業商島支部)

福島支店、(株)東北電氣保 安協会福島事業本部、(株) 東北電氣管理技術者協会 福島県支部、東芝ライ テック(株)郡山営業所、戸 部電材(株)、東芝電材マ ーケティング(株)東北電材 社福島支店、(株)ニノテツ ク、日本信号(株)東北支 店、東和電機工業(株)東北 営業部郡山営業所、大全 電機(株)、田中商事(株)郡山 営業所

地域に貢献する



県議会土木常任委員会の斎藤委員長による乾杯

福島河川国道事務所長、それに県の関係団体、(社)県建設産業団体連合会構成団体の代表らが、来賓として多数出席した。

まず、大槻会長が「当協会が発足した昭和三十年代の我が国は、ようやく戦後の復興が終わり、新たな経済発展を迎えようとする時期であり、それからの二つの世紀を跨いだ五十年は、まさに激動の繰り返しだった。五十年を契機とし、協会の担う役割の重要性を再認識し、企業倫理の確立と実践、経営の改善、そして総合技術力の強化の徹底を期し、地域に根ざした信頼される電気匠として、より良質なものがづくり、技術者集団を指して魅力ある協会として発展していきたい」とあいさつし、会場から大きな拍手を受けた。

大きな社会的役割

◎県土木建築領域武井一総括参事(知事代理)



貴協会は昭和三十三年の創立以来、電気設備工事の技術力の研鑽や人材育成に努められ、平成七年の福島国体、平成十三年のふくしま未来博などの大規模事業にも多大な貢献をされた。業界の社会的地位向上を図るとともに、良質な電気設備工事の施工を通して、県民生活の基盤づくりにご尽力いただいておりますことに深く敬意を表する。賑わいと安らぎのある豊かな福島県を創出するため、県政の基本方針として地域の特色を生かした活力在る県づくりを基本に産業の振興と雇用の確保、県内企業の技術力向上、人材育成を行い地域の活性化を行っている。建築行政に関しては、県民の生命と財産を守る

(知事代理)、遠藤忠一(県議会議長、佐藤剛男衆議院議員、瀬戸孝則福島市長、(社)日本電設工業協会の富樫辰夫常務理事(会長代理)、(社)県建設産業団体連合会の鈴木正彦副会長(会長職務代行代理)が祝辞を行い、当協会の礎を築いた歴代役員

の功績を称えることも、今後とも重要なインフラインでも電気設備の施工や管理を通して社会貢献をお願いしたい」と祝辞を述べた。

この後、県議会土木常任委員会の斎藤勝利委員長の発声で乾杯し、和やかに歓談しながら五十年を祝った。

来賓祝辞の概要は次の通り。

ダンピングに危機感

◎佐藤剛男衆議院議員



建築設備においては、新たな省資源、省エネルギーや新エネルギーの積極的な活用、快適空間に向けた新技術の導入など極めて高度な技術が求められていることから、その重要性はますます増して

、この五十年間は、我が国の復興、発展の時代だった。皆様方の業界もそうした流れの中で大活躍された。歴代の会長を中心に役員の方々が、福島を良くしようという努力をされたことが、この五十年間につながっている

最近、中央と地方の格差が大きくなっている。地域格差は認めなくてはならない。その上立って様々な問題を考えなくてはならない。今、注意して行かなくてはならないことは、ダンピング発注をしないこと、それから下請や資材業者に、安い価格で注文をしないことだ。そうしないと地方の中小零細企業は、参ってしまふ。この

時代の変化に対応

◎瀬戸孝則福島市長



福島市は、市制施行百周年にあたる。本市が五十年を迎えた昭和三十年に皆さんの協会が設立された。この当時から経済成長の時代に入り、

変化に適切に対応するため、会員相互の技術力向上と経営基盤の強化に努められていること、地域の第一線における社会資本整備の担い手として県民から大きな期待が寄せられている。貴協会は、本県の将来を支える良質な社会資本整備に積極的に取り組んでいく。今後とも会員相互の連携と事業活動の強化に努められ、業界の発展と豊かで活力ある地域社会のため、なお一層のご尽力をお願いしたい。

外灯が整備され市民生活が向上していくことになった。そして今、少子高齢化時代を迎えている。協会会員の皆様方が、連携を図りながら技術・技能の研鑽、あるいは人材の育成、経営基盤の強化に努められた。市政を預かる者として大変心苦しいことは公共事業費がピーク時の半分近くまで減少していることであり、建設業に携わる皆さんは血の滲むような努力をされ、今日まで事業を継続され、地域経済を支えてこられた。本市においてもできる限りの公共事業予算確保と捻出に努めているところであり、ご理解をお願いしたい。まちづくりにおいては、国の指示を進める時代ではなく、市民の力で進める時代となった。新たな公共事業を創造するのは、住民の声であり行政としても知

恵を絞って協会の皆様と汗を流しながら将来を考えた。そして、一ター二十年問題の際にも多大の貢献をされた。こうした社会活動については広く認められている。近年、建設市場の縮小により厳しい状況が続いていたが、景気拡大によって民間を中心に明るさが見えつつある。しかし、採算の悪化や発注制度見直しに対する対応など多岐にわたる課題に直面している。また、生産システム合理化に伴う技術力の確保、人材の要請確保、技術の研鑽などの課題もある。日本電設工業協会としては、様々な課題に迎えられるよう協会活動の充実や公正公平な事業活動の促進に努めるとともに各県協会との連携も図っていききたい。

会員相互の連携を

◎遠藤忠一県議会議長



創立以来、電気設備の施工を通じて本県の発展に貢献されたことに対して、深甚なる敬意と感謝を申し上げます。二つの世紀を跨いだ

の五十年は、まさに激動の時代であり、社会経済情勢の急激な変化の中で、ライフスタイルや価値観も大きく変化し、多様化した。建築設備に求められる技術や社会のニーズも高度化、複雑化の一途をたどり、工事施工には常に新しい工法や素材の研究はもとより、時代の要請に応えられる優れた知識と技術の研鑽が要求され

ている。また、本格的な地方分権時代を迎えた今、本県が持続的に発展していくためには、地域住民が真に必要な社会資本整備を効果的かつ効率的に整備していくことが必要となっている。貴協会が、太陽光や風力による新エネルギーシステムへの取り組みをはじめ、昨年六月には設備関係三団体が、「設備はひとつ」の合い言葉のもと、さらなる発展を目指して福島県総合設備協会を設立されるなど、時流

がバブルのあとで起きる問題であると思ってい

安心・安全の確保を

◎(社)県建設産業団体連合会鈴木正彦副会長(会長代行代理)

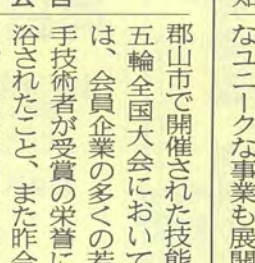


郡山市で開催された技能五輪全国大会においては、会員企業の多くの若手技術者が受賞の栄誉に浴されたこと、また昨今は、品確法等の法律関係や経営基盤強化のための講習会を積極的に開催されていることに敬意を表す。昨年は、貴協会が中心となり福島県総合設備協会を設立し、さらなる発展に向けて事業活動を展開する。国や地方公共団体の財政難による慢性的な公共

事業の減少や民間設備投資の低迷により、極めて厳しい経営環境にさらされている。ダンピング等により利益確保が難しいとの声も聞こえてくる。また、一般競争入札も拡大されつつある。このような過酷な時期に五十年という節目を迎えられたが、会員のたのめとして、建設産業のリーダー団体として建産連とともに、県民生活の安全と安心を確保するため歩んで頂きたい。

社会活動を賞賛

◎(社)日本電設工業協会富樫辰夫常務理事(会長代理)



貴協会に置かれては、神武景気、鍋底不況、そしてバブルとその崩壊という時代を経られ、今日まで営々と活動されてこられたことに敬意を表す。分譲発注の推進活動、電設新聞による広報活動に加え、各種講習会・研修会の開催、女性電気工事技術者育成制度のよう

された。平成十三年に

現場研修会

最新電気設備を見学

会津学鳳中・高校で実施

当協会は、五月十日に会津若松市で平成十九年度現場研修会を開催した。

今回は、会津学鳳高校・中学校設備工事現場を対象とし、八巻正隆・坂本幹夫両副会長、三浦光博技術委員長をはじめ、各技術委員、会員企業の代表者、現場代理人クラスの技術者ら総数八十一名の参加を得て、午前は全会津電気工事協同組合の会議室で各施工会社の現場代理人、各技術委員などで現場研修に当たった。注意事項の確認や説明資料の確認などについて打ち合せを行った。

午後からは、同じ会場

で新田一則技術副委員長の司会のもとに、八巻技術担当副会長の開会挨拶、三浦技術委員長の挨拶と続き、設計を担当した

た原広司+アトリエ・フアイ建築研究所の岩瀬氏から設計のコンセプトなどについて説明を受けた。現場説明資料に基づいて、高等学校電気工事、中学校棟電気工事、管理・体育棟電気工事、体育施設棟電気工事の各現場代理人から、それぞれ工事概要、設計の基本方針、安全衛生管理、近隣の安全に対する処置、安全協議会、創意工夫などについて、説明を受けた。

途中から、建築領域管轄グループの丹治専門電



丹治技師

気技師が業務の合同をさ

また、今後われわれが現場で施工する際に参考になった事として、天井内先行配線工事を多用すれば工程の短縮が可能で、労務的にもコストが軽減され施工精度も向上し、品質確保につながるもの

当協会の二氏に顕彰 建設産業構造改善週間行事



紺野氏・大槻会長・蛭田氏

平成十九年度建設産業

市でのウェディングエルト

イで記念講演会と県知事

午前十時から行われた記念講演会では、県入札改革グループの安斎睦男主幹が、県の入札制度改革について説明した後、国土交通省政策局建設業課の小林靖建設業構造改善対策官が「建設業の現状と課題」と題して、国内建設市場の動向や公共事業の入札契約制度改

革、さらに品確法や総合

引き続き行われた顕彰式では、知事感謝状と(株)建設産業団体連合会長

代理)が「皆さんのおかげで、県内の社会資本整備がしっかりと進められた。このたびの受賞は、日頃の精進の賜であり他の模範」と述べた。また、建設連の三瓶英才会長職務代行は「皆さんは、施工技術の向上と品質管理に励み、また後輩の指導や安全管理でも実績を積み上げられた。今後とも潤いのあるさ

【設問1】現場研修等に

【設問2】施工的な面で

【設問3】現場の安全対策

【設問4】その他現場を見てきづいた点

▽仮設電気設備において仮設分電盤や外部仮配線工事が丁寧に施工され、見た目にも綺麗だった。

▽電気設備主要部分(受変電設備工事、幹線設備工事など)の施工方法を研修したかった。また、綺麗に施工されているので完成時に見学してみたいと思った。

このように発注図をもとに、施工図への取り合いに施工者と現場で知恵と工夫を出し合い最善の技術力で最新の施工方法に挑戦し、間違いない電気設備を完成させることが使命であることを再認識した現場研修であった。

さらに、現場での研修後は再び組合会議室に戻り質疑の中で、建設場所でのフッ素の調査、除去工事などに要した工期を本工事で短縮したのか、打ちっ放しが多いが苦労したところはあるか、ジョイントストラブの照明器具の設置について等々に関する質問があった。

今回選んだ研修現場からは、面積も広く午後からの半日だけでは、なかなか敵しいと感じられ、次回の現場研修会の

反省材料の一つであった。また、研修する内容や規模にもよるが、通り一遍等ではなく他の会員企業がどういう施工をしているか、自分の技術がどの辺りにあるか、自分であったらどういう施工をするのかなど認識する

さらに、完成引渡し後のノークレームを目指す、試験調整に万全を期してメンテナンスのし易

次今回の現場研修会では、出席者の方々にアンケートをお願いした。以下、その結果について紹介する。

【設問1】現場研修等に

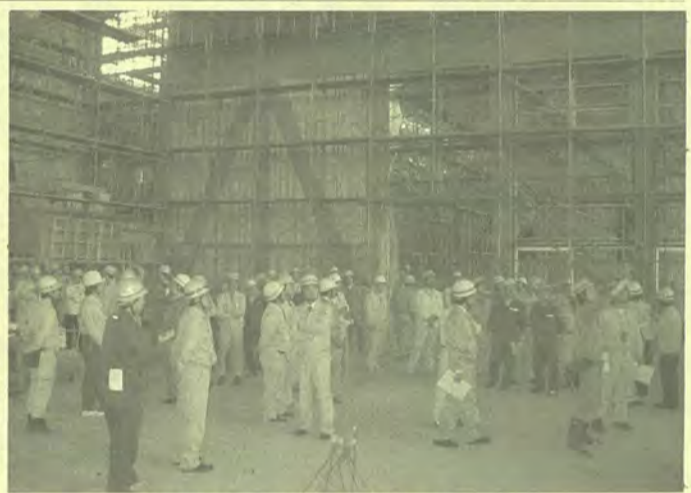
【設問2】施工的な面で

【設問3】現場の安全対策

【設問4】その他現場を見てきづいた点

▽仮設電気設備において仮設分電盤や外部仮配線工事が丁寧に施工され、見た目にも綺麗だった。

▽電気設備主要部分(受変電設備工事、幹線設備工事など)の施工方法を研修したかった。また、綺麗に施工されているので完成時に見学してみたいと思った。



管理・体育館棟を見学する参加者

者のコストダウン化が見込まれ、通信ケーブル、電力ケーブルなどの隔離距離や梁の部分の天井配管の養生など施工途中での養生がしっかりとされ製品等の管理も良かった。

▽コンクリート打放し施工が多い中で、器具類の収め方などに施工段階での検討が良くなされ施工精度も優れている。

【設問3】現場の安全対策の面で気がついた点はありますか。

▽足場が多かったが、ネット等の安全対策、安全通路の確保や手すりの設置が良くできていた。また現場内における、資材、工具類が整理整頓、段差の養生、突出している金具などの養生や標識、表示灯が明確に設置されていた。

▽設備的に地下ピットが狭く作業も大変だと感じた。

▽現場環境が多少暗いように思われるので、仮設照明を増やしたほうが良いと思われた。(特に通路、道路、階段部分)

【設問4】その他現場を見てきづいた点

▽仮設電気設備において仮設分電盤や外部仮配線工事が丁寧に施工され、見た目にも綺麗だった。

▽電気設備主要部分(受変電設備工事、幹線設備工事など)の施工方法を研修したかった。また、綺麗に施工されているので完成時に見学してみたいと思った。

い施工を心がけるべきである。

出席者アンケート

施工段階での検討に優れ精度も高い

人と環境を明日につなぐ、ニノテックのシステムエンジニアリング

情報・通信・制御・計装

株式会社ニノテック

代表取締役社長 樽川次男

本社/〒963-8577 郡山市島二丁目44-2
TEL(024)935-1700 FAX(024)935-1706

拠点/仙台支店・いわき営業所・福島営業所・棚倉出張所

換気扇・照明器具・空調機
オール電化品・太陽光発電

三菱電機住環境システムズ株式会社

福島支店

TEL(024)959-6060
FAX(024)959-6066

ディーゼル発電機 ガスタービン
コージェネレーションシステム

ヤンマーエネルギーシステム株式会社

いわき営業所

〒971-8124 福島県いわき市小名浜住吉字飯塚四四一
TEL(0246)581-5811
FAX(0246)581-5888

地域産業の振興と明るく豊かな社会づくりを目指しています。

OKADA

電気設備機器と住宅設備機器のコーディネーター

岡田電気産業株式会社

【本社】
〒970-8625 福島県いわき市平谷川瀬字明治町27
TEL(0246)25-6111 FAX25-6101

営業所

| | |
|----|---------------------|
| 河川 | TEL(0248)27-3385(代) |
| 賀山 | TEL(0248)72-7136(代) |
| 西山 | TEL(024)952-5455(代) |
| 山南 | TEL(024)923-3298(代) |
| 山北 | TEL(024)939-3081(代) |
| 津北 | TEL(0242)37-2660(代) |
| 町 | TEL(0244)22-5105(代) |
| 馬 | TEL(0244)35-1234(代) |
| 福 | TEL(024)546-3700(代) |
| 島 | TEL(024)553-1181(代) |
| 南 | TEL(0246)28-6111(代) |
| 来 | TEL(0246)62-3122(代) |

茨城県内・千葉県内・埼玉県内・栃木県内・新潟県内29カ所
住設建材営業所 6カ所

博多と黒川を周遊

広報委員 梅澤利夫

会員の親睦研修旅行が、四月十二日から二泊三日の日程で実施された。今回は五十六名の参加で博多と黒川温泉を周遊するプランである。

仙台空港と羽田空港から二班に分かれて出発し、午後二時頃に福岡空港に到着し合流した。早速、二台のバスに分乗して最初の見学地である大宰府天満宮へ向かった。



大宰府天満宮

ながら鳥居をくぐって境内へ。さすが天満宮の総本社である。木造檜皮葺きの本殿は千年の歴史と風情を感じさせる立派な建物であった。学問の神様であるが商業繁盛と家内安全を祈願した。

午後四時過ぎ、大宰府を後にして宿泊地博多のホテルへ向かった。

バスを降りると参道の両側には様々な土産物店や茶店などが軒を連ねており、名物「梅枝ヶ餅」の味見は帰り道で、と思いきやホテルを出発し、バ

二日目は、午前八時過ぎにホテルを出発し、バ

移動の長い一日が始まった。車中は「中州の夜は賑やかだった。さすが百四十万都市九州一の歓楽街だネ」、「屋台で豚骨ラーメン食べたけど、やっぱり喜多方ラーメン、白河ラーメンが一番旨いネ」など話しながら門司港へ向かった。途中エバークリンマリノワやホークスタウンを車中から見学し、福岡が近代的な街としてますます整備拡大している状況を実感した。

門司港には十一時頃に到着。レトロ地区を散策し出光美術館レトロ展望室、旧門司税関、JR門司駅などを見学した。明治以降日本の工業生産力の一翼を担った北九州工業の貿易港として栄えた当時を偲ばせる古い街並みと近代的な新しい建物を上手にレイアウトした開放的な観光地であった。門司港を午後一時頃出発し、黒川温泉へ。黒川温泉は近くに別府・湯布院の昔から有名な温泉があるのに最近の人気アップでは第一らしい。

があるらしい。午後五時頃ホテルに到着し、さっそく入浴タイム。檜造りの湯舟で、100%源泉掛け流し温泉湯量とも満足であった。

ほどなく懇親会があり、九州の名物の旨い料理と旨い酒に舌鼓をうちながら旧交を温め我が業界の来し方を思い出し、行く末を案じ、情報交換をしたりと大変有意義な一夜であった。

最終日は、宿を午前八時頃出発。途中で直径一キロの火口跡にできた見渡す限りの緑のジュータを敷き詰めたような草原である阿蘇草千里に立ち寄り、自然の雄大さとおいしい空気を満喫し、福岡空港に到着。無事今回の旅行が終了となった。

旅の終わりは、いつも満足感と少々の寂寥を感じるが、明日からの仕事にまた頑張ろうと思いがら帰路に就いた。

に賞状が伝達された後、佐藤知事が「受賞された方々は、長年にわたりそれぞれの分野で研鑽を重ね、県勢の進展に貢献された。今後とも豊かな経験と識見を活かして、社会の発展に一層のご尽力をお願いしたい」と式辞を述べた。

受賞した村田氏は、昭和五十八年以来、福島地区電気工事協同組合の役員として、一方の大室氏は、昭和六十二年以来福島地区電気工事協同組合や県電気工事工業組合の役員として、団体の発展に貢献したことで今回の受賞となった。

村田・大室氏に知事賞

平成十九年度各種功労者

県の平成十九年度各種功労者知事表彰式が、五月七日に県庁で行われ、当協会関係から福島支部の村田剛氏（前村田電



受賞した村田氏（上）と大室氏

退任の挨拶

前専務理事 阿部俊一郎

この度の総会で専務理事を退任いたしました。四年間、会長をはじめ役員・会員の皆様には大変お世話様になり有難うございました。

協会として皆様方へ少しでもお役に立てるよう懸命に努めたつもりですが、もとより非才であり、ご迷惑ばかりだったのではと恥じ入っております。

会員旅行、一区切りの後の打ち上げ等、楽しい思い出が一杯であり、充実した日々を暮すことができました。

協会として皆様方のますますの御発展と御隆盛をお祈り申し上げます。お礼の挨拶といたします。

協会の動き

本部行事のみ掲載

【4月】

- 3日・尾形事務局長新任挨拶／県・関係機関関係団体
- 10日・平成19年度第1回監事会／協会
・平成19年度第1回理事会、役員懇親会／福島市
- 12日～14日・研修旅行に会員56名が参加／福岡・熊本両県
- 13日・（株）日本電設工業協会〔日電工協〕東北支部常任委員会／仙台市
- 19日・4月度会計審査業務／協会
- 20日・（株）県建設産産業団体連合会〔県建産連〕役員会に会長が出席／福島市
- 22日・日電工協東北支部常任委員歓迎会に会長が出席／仙台市
- 26日・現場研修会事前打合せ／会津若松市
- 27日・日電工協理事会に会長が出席／東京
・50周年記念事業実行委員会・記念誌担当／協会

【5月】

- 9日・会長がPFI研修に参加／岩手県
・日電工協東北支部総会に相談役が出席／仙台市
- 10日・現場研修会事前打合せ／会津若松市
・現場研修会／会津若松市
- 11日・NPO循環型社会推進センター通常総会に専務が出席／福島市
- 12日・清野家（前専務理事奥様）通夜に会長が出席／福島市
- 15日・（株）県建設業協会総会に会長が出席／福島市
- 16日・日電工協評議委員会に八巻副会長が出席／東京
・日電工協総会に会長が出席／東京
・県建産連参加に尾形事務局長が出席／福島市
- 18日・50周年記念事業実行委員会・記念誌担当／協会
・5月度会計審査業務／協会
・建設業労働災害防止協会県支部総会に会長と坂本副会長が出席／福島市
- 21日・50周年記念事業実行委員会・企画担当／協会
・県建築設計協同組合総会懇親会に会長が出席／福島市
- 22日・福島地区電気工事協同組合総会懇親会に専務が出席／福島市
- 23日・県電気工事工業組合総代会懇親会に八巻副会長が出席／福島市
・岩並家告別式に会長が参列／郡山市
- 24日・（株）県建築設計事務所協会総会懇親会に会長が出席／福島市
- 25日・当協会第57回通常総会・創立50周年記念式典・同祝賀会／福島市
- 30日・第2回理事会／協会
・正副会長らが県庁などを挨拶まわり／福島市
- 31日・県建産連通常総会に正副会長らが出席／福島市

ご意見をお寄せ下さい

社団法人 福島県電設業協会

〒960-8114 福島市松浪町9-6
TEL (024) 533-6226 FAX (024) 533-6235

E-mail: fukudensethukyo@syd.odn.ne.jp
URL: http://www.fukudensethukyo.or.jp

高低圧配電盤・制御盤・監視盤・計装盤・分電盤

ワイム

株式会社山形電機製作所
福島営業所 所長 渡辺良邦

福島市大森字宮ノ前5-4 〒960-1101
TEL (024) 546-1321 FAX (024) 546-1322
支店・営業所／東京・仙台・札幌・山形・秋田・岩手・福島
工場／山形・北海道千歳

私たちの仕事は
安全で円滑な交通環境づくり。

交通管制システム機器・交通信号機・交通情報提供装置

株式会社 **京三製作所**

仙台支店 TEL (022) 262-3245 FAX (022) 223-5708
URL http://www.kyosan.co.jp

営業品目 受配電盤・制御盤・監視盤・FAシステム
ビル監視システム・分電盤・開閉器盤

IOWA

東和電機工業株式会社
郡山営業所 所長 蒔苗 聰

福島県郡山市開成5-18-20 〒963-8851
TEL (024) 933-3299 FAX (024) 934-5178

本社・青森工場 〒038-1216
青森県南津軽郡藤崎町大字榊字和田88-1
TEL (0172) 69-5111 FAX (0172) 69-5122

安全と信頼

日本信号株式会社

■営業品目 ●交通信号製品 ●駐車場機器製品
●入退館システム

■東北支店
〒980-6122 仙台市青葉区中央1丁目3番1号(AERビル)
TEL (022) 261-8371(代) FAX (022) 225-4627

配電盤 制御システムメーカー

FURUKAWA

古川電気工業株式会社
郡山支店
支店長 小野寺 優

福島県郡山市若葉町11-23 ☎(024)934-0859
FAX (024)934-0861

本社／仙台市宮城野区扇町2-1-10
仙台工場／仙台市宮城野区扇町2-1-10
支店・営業所／仙台・東京・横浜・川崎・盛岡・札幌

協会支部だより

福島支部

一致団結で前進

福島支部は、四月二十五日に電協会館で平成十九年度通常総会を開催いたしました。

はじめに大室支部長が挨拶され、新年度には技術講習会開催などによる技術力の向上、会員相互の情報交換、新規事業の開拓などを実施し、工量の減少及び入札制度改革など益々厳しくなる電気工事業界において一致団結して乗りきって行こうと支部会員の更なる協力を求めました。

白河支部

一病息災

花から新緑へ静かな季節の移ろいの中、建設業界では市場原理に基く群雄割拠の様相。

私達は、この難局にあたり工夫を凝らし乗り切らなければならない。ヒントは自然界に。アフリカの草原の動物達の世界、或いは植物にも。

ライオンは仲間と一緒

いわき支部

勿来の関「吹風殿」

いわき市の南端にある勿来の関公園に新名所が誕生しましたのでご紹介いたします。

いわき市が建設した新しい名所は寝殿造りの体験学習施設「吹風殿」といいます。春爛漫の四月十五日にオープニングセレモニーが盛大に行なわれました。

「吹風殿」と共に水の流れる池を中心とした庭園があり、室内で行なう茶道・華道・短歌などの伝統文化をはじめ、庭園を利用した野点や曲水の宴、さらには音楽や舞などの発表の場として利用することのできる施設になっています。

相双支部

大きな転換期

五月二十一日に南相馬市のロイヤルホテル丸屋において、第三十回の通常支部例会が開催されました。

八巻支部長より、入札制度が今年度大きな転換期を迎え条件付一般競争が導入され、それによって注視されるのが「品質確保法」で、受発注者がそれぞれの立場で責任を果たしていかなくてはならず、我々会員にも変革と対応が求められている。また、技術力の向上に努めてほしいと挨拶がなされた。

会津支部

変化

平成十九年度会津支部総会が、さる四月二十日に会津若松市の萬花楼において開催されました。

当日は桜と椿の花が満開で、心の和むロケーションの中、渡部支部長の挨拶の後、一号議案より議事に入り、提案された全ての議案が満場一致で承認されました。その後懇親会に入り各会員の親睦を深めました。話題は今年度より県当局が施行する条件付き一般競争入札でした。

顧みれば当会津若松市は四年前、制限付一般競争入札の説明が突然発表され、それに伴い各団体

郡山支部

先輩諸氏に感謝

郡山支部の平成十九年度定時総会が、四月二十六日に郡山ビューホテルアネックスにおいて行われました。

平成十八年度の事業報告、会計報告、監査報告、平成十九年度の事業計画案、収支予算案の審

「吹風殿」の名称は、かの有名な源義家の和歌「吹く風を勿来の関と思へども道もせに散る山桜かな」にちなんでいいます。

この公園にはこのほかにも、「勿来関文学歴史館」があります。場所は常磐自動車道勿来ICから十分ほどのところで、いわきにお出かけの際はぜひ一度お立ち寄りください。

現在、国・県・市と発注系が変化し対応に苦慮している状況で、我が会津支部としてどの様にやるのか、夜遅くなるまで懇談致しました。(株)会津電気工事・佐藤脩一

大槻会長らが出席

日本電設工業協会総会

(株)日本電設工業協会の第五十七回通常総会が五月十六日に東京のホテルグランドパレスで開催され、当協会から大槻賢彌会長と八巻正隆副会長が出席した。

各県の連携図る

日電東北支部が総会

(株)日本電設工業協会東北支部(東北地区協議会)の第五十回通常総会が、五月九日に仙台市の仙台エクセルホテル東急で開催され、当協会から松崎勉相談役が出席した。

全国の代表が出席した総会では、平成十八年度会務報告・決算、平成十九年度事業計画・予算等

編集後記

広報委員 中島淑弘

会津地方の桜も散り、五月連休は鶴ヶ城、飯盛山などの観光地は、他県ナンバーの車で渋滞でした。

私事ですが、子供たちが、祖父の祝いの旅行プランを作り、日光、鬼怒川へ旅行に出かけてきました。さすがに観光地とあって、すごい人出でしたが、新緑の山々、美しい渓谷を眺めながら、ゆつくりと温泉に入ってきました。

ところで四月二十九日に国内最大規模の布引山の風力発電施設がオープンしました。頂上に立つ三十三基の風車は、とても迫力があり、青い空に白い風車がとても印象的でした。

皆さんもお近くにお寄りの際には、足を伸ばしてみてもいいかがでしょうか。

電気設備の総合メンテナンスは当協会に！

当協会は、自家用電気設備の保安管理業務のほか、変圧器、リレー等の試験や非常用予備発電装置の点検、省エネの調査分析など幅広く行っております。何なりとお気軽にご利用下さい。

財団法人 東北電気保安協会

| | |
|--|---|
| 福島事業本部 福島市置賜町1-29 ☎(024)528-9366 | 福島事業所 福島市南谷地5-6 ☎(024)557-2161 |
| 郡山事業所 郡山市南原町区上波佐原田432-1 ☎(0244)22-3568 | 郡山事業所 郡山市富田町福川原1 ☎(024)932-6054 |
| 白河事業所 白河市東三坂山2-47 ☎(0248)22-6066 | いわき事業所 いわき市好間町上好間洞42-1 ☎(0246)36-1177 |
| 若松事業所 会津若松市北町大字上荒久田字村北147 ☎(0242)32-3350 | 田島事業所 南会津郡南会津町田島字南下原66-1 ☎(0241)62-4847 |
| 須賀川事業所 須賀川市西川字後田78-5 ☎(0248)72-9120 | |

電気技術総合コンサルタント！！

自家用電気施設のことは、お気軽に、ご相談下さい。

TEMA 東北電気管理技術者協会

協会本部/仙台市青葉区花京院二丁目1-11プレジザ仙台ビル ☎(022)261-6015

| | |
|--|--|
| 福島県支部 福島電気管理センター 伊達郡川俣町飯坂字戸ノ内5-3 ☎(024)566-3087 | 福島電気管理センター 二本松市油井字漆原町42 ☎(0243)22-2674 |
| 郡山電気管理センター 郡山市日和田町字日向84-5 ☎(024)958-5203 | 会津電気管理センター 会津若松市河東町谷沢字十文字53 ☎(0242)75-2518 |
| 相双電気管理センター 南相馬市原町区仲町一丁目157 ☎(0244)22-2817 | 白河電気管理センター 白河市東釜子字枇杷山68-3 ☎(0248)34-2205 |
| いわき電気管理センター いわき市明治団地46-5 ☎(0246)23-4429 | |

高効率、高演色、省エネのセラルクス！！

セラミックメタルハイドランプ **CERALUX**

70W・150W・250W・400W

EYE 岩崎電気株式会社 <http://www.iwasaki.co.jp/>

郡山営業所/〒963-8046 郡山市町東3丁目103番 TEL.024(961)2292

電線・配線器具・照明器具・開閉器・配電機器
電線管及び付属品・電線資材一式卸

戸部電材株式会社

仙台市宮城野区日の出町2丁目2-13
TEL (022)783-8181

| | |
|---|---|
| ■福島営業所/福島市瀬上町字桜町3丁目12-3 ☎(024)553-8551代 | ■郡山営業所/郡山市大槻町下町東52 ☎(024)961-6667代 |
| ■いわき営業所/いわき市鹿島町御代一田1-1 ☎(0246)76-1055代 | ■原町営業所/南相馬市原町区北原字本屋敷153 ☎(0244)23-6106代 |
| ■相馬営業所/相馬市椎木字北原104-1 ☎(0244)35-6350代 | |

電設資材全般卸

地域と共に歩む

東芝電材マーケティング株式会社

東北電材社

福島支店

| | |
|----------------------------|-----------------------------|
| 福島営業所 TEL (024)553-4165 | 福島営業所 TEL (024)553-4165 |
| 相馬営業所 TEL (0244)36-8901 | 郡山営業所 TEL (024)934-3065 |
| 白河営業所 TEL (0248)21-0360 | いわき営業所 TEL (0246)75-0700 |

技術と信用を誇る
電気、機械の総合メーカー！！

DAIZEN

大全電機株式会社

〒984-0002 仙台市若林区卸町東五丁目7番18号
TEL (022) 288-0701(代) FAX (022) 288-0705